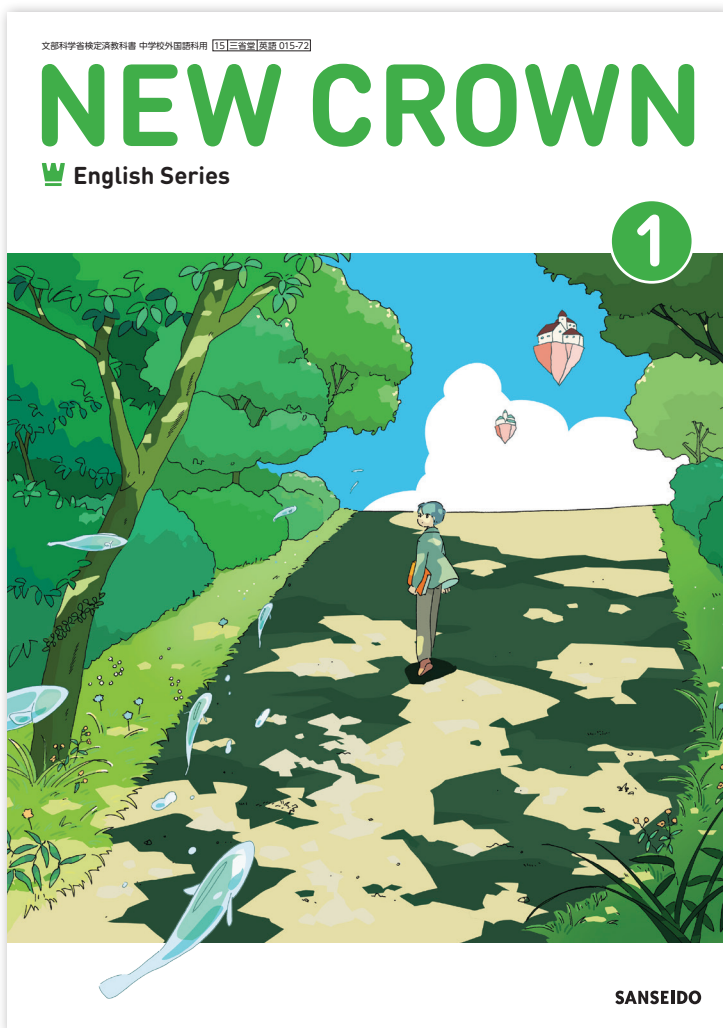


NEW CROWN

小中連携



もくじ

NEW CROWN × 小中連携	2
小中連携について教えて！	4
小学校の語彙の扱い方	6
小学校の言語活動の扱い方	
小学校教科書との対照表	7



ウェブサイトも
ご活用ください！



<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07ncpr/>

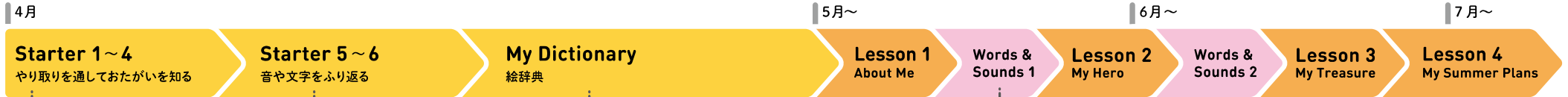
NEW CROWN × 小中連携

NEW CROWN は、「聞く」「話す」活動を中心とした小学校での学びを生かして、中学校の学びへとスムーズに接続できる構成になっています。

詳しい解説は、各種資料をご覧ください。

内容解説資料 

しくみと使い方 



Starter 1




Starter 5



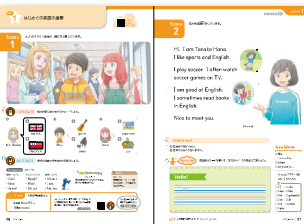
My Dictionary




とびら




Part 1~3



Goal Activity



Words & Sounds



NEW CROWN 小中連携

聞くこと
Starter / Lesson (聞いてみよう)

必ず「聞く」活動から始める

小学校では、「聞くこと」から「話すこと」、「音声」から「文字」という流れで英語を学んできます。この小学校での学びを引き継ぎ、すべてのコーナーは、まず「聞くこと」から始め、やり取りする活動へとつなげていきます。

音と文字をていねいにふり返る

Starter 5では、音読みのチャンツやABC Song、絵カードなどを使って、英語の音と文字を生徒がどの程度理解しているかを確認します。

小学校の学び

- 英語の文字の音を聞いて、どの文字であるかがわかったり、文字を見て、その読み方を発音したりする。
- イラストや写真などを手がかりにして、基本的な表現を聞いて、理解する。

話すこと
Starter 1 ~ 4 / Lesson (話してみよう)

「話したい!」と思わせる活動

Starter 1 ~ 4では、ビンゴ、サイコロトーク、ランキング作りといったゲーム要素のあるアクティビティを通して、小学校で経験してきた場面設定やトピックでやり取りします。

「やり取り」の活動は継続的に

小学校で培ってきた「やり取り」の力を伸ばすために、Lesson 1以降も「話してみよう」などの活動を配置し、継続的に指導できるようにしました。

小学校の学び

- 簡単な語句などを用いて、自分のことについて、実物などを見せながら話す。
- ジェスチャーなどを交えながら、基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを伝える。

読むこと
Lesson (Scene 2)

Scene 1の音声と類似した場面設定・内容

Scene 2の本文は、文の流れや表現をScene 1のクリプトと類似させることで、初めて見る英文であっても、生徒が「わかる!」と実感できることを目指しました。また、内容語以外の多くの語は、小学校で学んできたことみなす語彙を使用しています。

Lesson 1 Part 1 Scene 2

Hi. I am Tanaka Hana. I like sports and English. I play soccer. I often watch soccer games on TV. I am good at English. I sometimes read books in English. Nice to meet you.

(黄=Part 1 Scene 1 スクリプトに出てくる表現)

小学校の学び

- 音声で十分に慣れ親しんだ語句・表現を読む。

書くこと
Starter 6 / Lesson (About Me, Goal Activity)

活動を通して大文字・小文字を確認する

Starter 6では、音声を聞いたり、やり取りをしたりする過程で4線の上は大文字・小文字を書きます。機械的な練習活動にならないように、工夫しています。

小学校で経験してきた活動をもう一度

Goal Activityには、小学校で経験してきた活動に類似した言語を配置しています中学校の学びを経て、表現力などがあがっていることを生徒が実感できることを目指しました。

Lesson 1	自己紹介
Lesson 2	あこがれの人物紹介
Lesson 3	大切なものクイズ
Lesson 4	夏にしたいことリスト

小学校の学び

- 大文字・小文字を書く。
- 4線の上に、単語などを書き写す。

小中連携について 教えて!



酒井 英樹
(信州大学)

令和2年度から小学校で外国語が教科化され、3・4年生の外国語活動も始まり
ました。中学校にあがってくる生徒たちを指導するにあたって、どのようなこと
に留意する必要があるかをまとめました。

Q 小学校で学んでいる言語材料を導入する際、どのようなことに気をつける必要がありますか?

A 小学校で言語材料をどのように学んでいるかを意識することが重要です。例えば、小学校では「聞くこと」「話すこと」を中心に言語活動が行われているため、I am / You are / I do notよりは、I'm / You're / I don'tと、短縮形で聞いたり、話したりしていることが多いです。このことについて言えば、I'm や You're の be 動詞は明瞭に発音されないため、I と I'm、You と You're の区別がつかない生徒がいる可能性があります。その場合は、“Which did you hear? I or I'm?”

と尋ねて聞き取れているかを確認したり、板書して文字を見せながら確認したりするとよいでしょう。また、そもそも I am などの短縮していない形は聞き慣れない可能性もあるため、基本文を導入する前に、元の形の音声を中心に慣れ親しませることも必要かもしれません。なお、NEW CROWN の Lesson 1 ~ 4 にある「聞いてみよう」では、その Part で学ぶ基本文の表現は、あえて短縮せずにスクリプトを作成しています。

Q 文法表現の指導は、小学校と中学校でどのように違うのでしょうか?

A 小学校では、基本的な語句を用いた単文構造の英文をくり返しインプット・アウトプットすることで固まりで覚えて、固まりで使えるようにすることを目的としています。一方、中学校では、文法的な規則に基づいて、自分の伝えたいことを正確に表現したり、相手の意向を正確に理解したりすることが必要となります。そのためには、言語面に意識を向けつつも、コミュニケーションのために運用する経験を増やしていくことが重要です。徐々に、中学校の学びにつながるために、小学校で経験してきたコミュニケーション活動を継続しながら、導入する文・文構造を含んだ英文を取り出して説明したり、帰納的に分析させたりするとよいでしょう。

Q 小学校で学ぶ語彙は、中学校でどのように指導したらよいのでしょうか?

A 小学校では、音声を聞いてその意味を把握することができるように語彙を指導していますが、聞いてわかる語のうち、話す際に使うことができる状態となっている語はその一部です。つまり、受容語彙と発信語彙に隔りがある状態です。中学校の教科書では、小学校で学習したとみなす語(600 ~ 700 語)を設定していますが、そのすべてを1年生のはじめのうちに確認する必要はありません。NEW CROWN は、そのうちの発信語彙として身につけてほしい語は、すべて教科書の本文中で扱っています。それらの語が本文中に出てきたときに、中学校の語彙とあわせて確認するとよいでしょう。

Q 小学校で学ぶ語彙のつづりは、どこまで習得できているのでしょうか?

A 小学校では、語句や表現を書き写したり、例文を参考にしながら語句や表現を書いたりすることが目標とされていますが、単語のつづりを覚えるところまでは求められていません。そのため、中学校でも積極的に単語を

書く機会を設けて、つづりを学べるようにする必要があります。1年生の1学期のうちは、生徒が聞いたり見たりして意味がわかるものや、話したり書いたりする活動で使うものに限定して、指導するとよいでしょう。

Q 英語の文を読むことに抵抗がある生徒がいます。どのように指導したらよいのでしょうか?

A 小学校では、英語を音声で聞いてその意味を理解し、自分でも言ってみる活動を十分に行ったあとで、書かれた文を読みます。そのため、初めて見る語句や表現を読むことは経験していません。ですが、英文の中には生徒が慣れ親しんでいる単語も含まれているはずですから、まずは、生徒が読めるところから指導を始めてみてはどうでしょうか。例えば、はじめに英文を読んで、生

徒が音声化できる語句(つまり意味のわかる語句)を確認します。そうでなかった語句は、生徒の理解度に合わせて、単語の意味や発音を確認したり、音声を十分に聞かせたりします。NEW CROWN の Lesson 1 ~ 4 の本文(Scene 2)は、Scene 1 の音声と類似した表現をたくさん使っているため、重複していない語句を指導することが考えられます。

Q 「書くこと」は、中学校でどのように指導したらよいのでしょうか?

A 小学校3 ~ 4年の外国語活動では、「聞くこと」の活動として英語の大文字と小文字が扱われていて、文字の名称の発音(いわゆるアルファベット読み)を聞いて、どの文字であるかわかるようにすること、5 ~ 6年の外国語では、大文字と小文字を書くこと、文字を見てその名称を発音できるようにすることが目標とされています。文字を書く際には、4線の上に正しく書くように指導されることが多く、小学校の教科書にもそのような活動

が単元ごとに用意されていますが、生徒によって習熟度は異なります。中学校においても、目の前の生徒に合わせて、ペンマンシップなどの教材を活用しながら、引き続き指導する必要があるでしょう。また、NEW CROWN では、Lesson 1 ~ 4 の各 Part の最後に、1 ~ 2文を4線の上に書く活動(About Me)を設けています。自分で書いた英文を見直させるなどして、文字や文の書き方を意識させられるとよいでしょう。

小学校英語について知ろう!



教科書に「絵辞典」がついている!

小学校の英語教科書には、児童が言語活動に取り組む際に参照できる絵辞典や絵カードがついています。「食べもの」「動物」などの名詞、「一日の生活」「動作」などの動詞、「気持ち」などの形容詞がカテゴリごとに掲載されています。その他、やり取りの際に使えるリアクションの表現なども紹介されています。



さまざまな言語活動を経験する!

小学校の英語教科書にも、単元の終わりや学期末にゴールの言語活動が設定されており、それまでに学習した語句・表現を使って、自分のことについて発信します。児童が楽しく取り組めるように、興味・関心をひくテーマや場面が設定されています。

小学校の教科書で扱われている主なテーマや場面

- ・自己紹介
- ・誕生日
- ・身近な人の紹介
- ・あこがれの人の紹介
- ・時間割や習い事
- ・町の紹介
- ・日本の紹介
- ・道案内
- ・夏休みの思い出
- ・小学校生活一番の思い出
- ・将来の夢
- ・中学校でしたいこと


小学校の語彙の扱い方


My Dictionary / New Words

語彙の選定

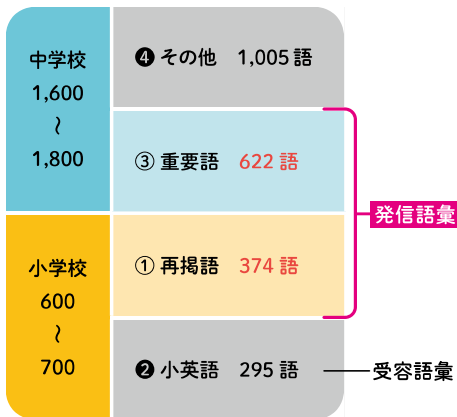
令和7年度版のNEW CROWNでは、CEFR-J (A1・A2)をはじめとした語彙リストを分析して、掲載すべき語彙を精選しています。(詳しくは、内容解説資料 p.33をご参照ください。) 小学校で学習したとみなす語彙(600~700語)については、Let's Try、小学校英語教科書などを参考にしました。

また、小学校・中学校の語彙それぞれに、発信語彙コーパスをかけ合わせ、


小学校では **374語** 


中学校では **622語** 

を、すべての中学生にとっての**発信語彙**としました。



配置・配列

小学校で聞いたり、話したりした語彙のうち、すべての中学生に発信語彙として身につけてほしい**再掲語 374語** は、すべて教科書の本文中で扱っています。

再掲語は、マークとともに、点線の囲みに太字で示しています。



小学校の言語活動の扱い方

Starter / Lesson / Words & Sounds

小中連携パートにあたるStarterやLesson 1~4には、生徒が小学校で経験してきた言語活動を数多く配置しています。既習の語句・表現を使いなが

ら聞いたり、話したりして、小学校の学びを整理しながら、中学校の学びにスムーズにつながります。

詳しくは次のページへ

小学校教科書との対照表

単元	タイトル	表現	主な言語材料	令和6年度版 小学校教科書の主な単元					
				三省	東書	光村	開隆	教出	啓林
Starter 1	好きなものを教えて!	What ... do you like? I like ... / How about you?	教科/食べ物/スポーツ/ 動物/色など	⑤-1, 2 ⑥-1	⑤-1 ⑥-1	⑤-1, 3 ⑥-1, 3	⑤-1, 3 ⑥-1, 3	⑤-1 ⑥-1	⑤-1 ⑥-1
Starter 2	好きなキャラクターは?	Who is your favorite ...? I like ... / How about you?	スポーツ/性別・特徴など	⑤-3, 4, 5 ⑥-3, 4, 5	⑤-4, 8 ⑥-4, 8	⑤-5 ⑥-1	⑤-4, 8 ⑥-3	⑤-4, 8 ⑥-9	⑤-4, 5 ⑥-5
Starter 3	ランキングを作ろう!	What do you do after school? What time do you usually get up? I have ... on Mondays. など	余暇の過ごし方/曜日/ 時刻など	⑤-2, Try	⑥-2	⑥-3	⑥-3	⑤-3, 4 ⑥-3, 4	⑤-1, 3 ⑥-1, 3
Starter 4	どこに行ってみよう?	Where do you want to go? I want to go to ...	国・地域	⑤-7 ⑥-7	⑥-4	⑥-6	⑥-5	⑤-6 ⑥-5	⑤-8 ⑥-8
Lesson 1	About Me	be動詞・一般動詞 (1・2人称) What do you do on weekends? What ... do you like?	部活動・習い事/ 余暇の過ごし方/頻度など	⑤-2 ⑥-Try	⑤-1 ⑥-1	⑤-1 ⑥-1	⑤-1 ⑥-1	⑤-1 ⑥-1	⑤-Pre ⑥-1
Words & Sounds 1	何匹見える?	How many ...? / I see two pandas.	数/動物	⑤英語で 言ってみよう	⑤ Let's Start2	⑤ Let's Start2	⑤ Let's Review		
Lesson 2	My Hero	動詞 can / She ... / He ...	性格・特徴/ 余暇の過ごし方・遊びなど	⑤-3, 4, 5 8	⑤-3, 4, 8	⑤-4, 5 ⑥-1	⑤-4, 8 ⑥-1	⑤-5, 9 ⑥-1	⑤-4, 5 ⑥-5
Words & Sounds 2	誕生日はいいつ?	When is ...? My birthday is ...	月/日付	⑤-1	⑤-2	⑤-2	⑤-2	⑤-2	⑤-2
Lesson 3	My Treasure	This is ... / That is ... What is this? / Who is ...?	形・形状など/ 身の回りにあるものなど	⑤英語で 言ってみよう	⑤-4 ⑥-1	⑤-8			⑤-6
Take Action! Talk 1	道案内	Where is ...? go straight / turn left [right] at ...		⑤-Try	⑤-5	⑤-6	⑤-5	⑤-8	⑤-7
Lesson 4	My Summer Plans	I went [late/saw/enjoyed -ing] ... Where do you want to go? / I want to go to [eat/ see] ...	様子・状態・気持ち/自然/ 国・地域/施設など	⑤-7 ⑥-3	⑤-7 ⑥-3	⑥-4, 6	⑥-4, 5 ⑥-4, 5	⑤-6 ⑥-4, 5	⑤-8 ⑥-4
Take Action! Talk 2	フードコートでの注文	What would you like? I'd like ... / How much ...?		⑥-Try	⑤-6	⑤-7	⑤-6	⑤-7	⑤-6

CROWN Jr.にも
登場しているよ!

NEW CROWNの登場人物



Kate

オーストラリア出身。写真と旅行が趣味。



Riku

わかば市出身。時間があればギターを練習している。



Hana

わかば市出身。3歳からサッカー一筋。



Mark

アメリカ出身。陽気で、クラスのムードメーカー。



Jing

中国出身。ダンスが得意で、アニメが好き。



Dinu

インド出身。将来の夢は映画監督。

4月に来日

NEW CROWN についてもっと知りたい方は…



<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07ncpr/>

この資料の内容に加え、編修趣意書、指導・学習内容一覧、デジタル教科書(教材)の体験版など、さまざまな情報を掲載!

主な資料

- ・編修趣意書
- ・指導・学習内容一覧
- ・検討の観点と内容の特色
- ・内容解説資料
- ・別冊 しくみと使い方
- ・別冊 指導と評価
- ・教師用指導書ダイジェスト
など